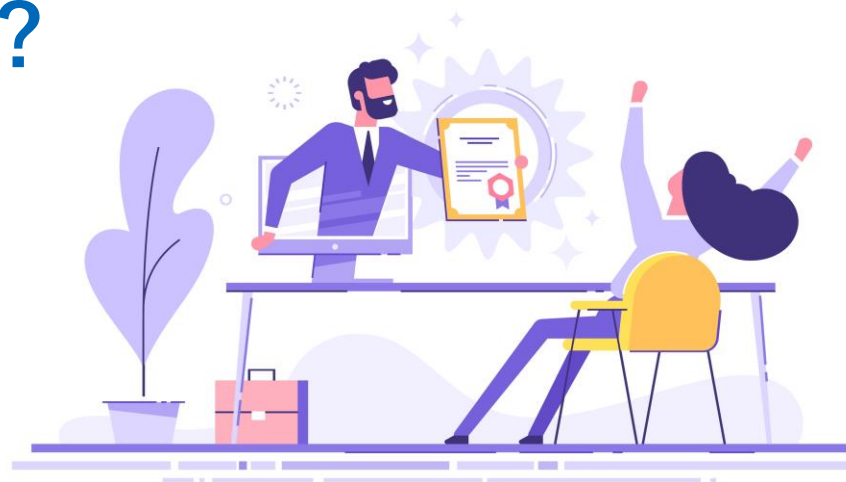


研修動画コンテンツのメリットは？ テーマと作り方を解説

※ 無断引用や転載、第三者への送信禁止。



目次

Index

1. 研修に動画を使うメリット
2. 動画コンテンツのテーマ
3. 研修用動画の形式
4. 研修用動画の作り方
5. 研修用動画で上手く伝えるためのポイント
6. 研修用動画をプロに依頼するメリットは
7. おわりに

1. 研修に動画を使うメリット

研修に動画を使うメリットは、以下のとおりです。

◆ 文書や静止画と比較した場合のメリット

動画は、文書よりも、現代人にとって親和性の高い表現手法だと言えます。また、「音」をつけることができるのも動画の利点の一つです。テーマが変わったタイミングで、BGMを切り替えることで分かりやすくする。重要なポイントには効果音を流す、等々。映像と音声との両面から受講者の感覚に訴求することができます。

◆ 集合研修と比較した場合のメリット

集合研修と異なり、動画コンテンツは場所を選びません。「興味のある内容だけど、東京で開催される研修かぁ…。あきらめざるを得ないな」等となることはありません。北海道にいようと、沖縄にいようと、同じ内容を学習できるのです。

◆ OJTと比較した場合のメリット

研修動画であれば、すべての社員がまったく同じ内容を受講するわけですから、理解に差異が生じません。さらに言えば、先輩社員側も、OJTに割く時間が減ることで、自分に与えられた本来の業務に集中できるという利点があるでしょう。



2. 動画コンテンツのテーマ

eラーニングの研修動画になるテーマは、以下のとおりです。

◆ 社会人の基礎知識

コンプライアンス教育、ハラスメント予防教育、情報セキュリティ教育、コミュニケーションスキル、ビジネスマナーなど

◆ ビジネススキル・ITスキル

論理思考（ロジカルシンキング）、マーケティング、会計（アカウンティング）、WordやExcel、PowerPoint等の操作や、プログラミングスキルなど

その他、工場機器の操作方法や接客マニュアル、その企業、その部署にとって求められる専門性の高い知識などが該当します。

また、語学、スポーツ、法律なども、動画コンテンツのテーマになります。



3. 研修用動画の形式

研修用動画、eラーニング動画と言っても、様々な形式があります。

- ✓ 開催しているセミナーを撮影したもの
- ✓ 講師の背景にスライドを合成したクロマキー撮影をしたもの
- ✓ ドラマ仕立てのもの
- ✓ 話者の登場しないスライドだけのもの
- ✓ キャラクターが登場するアニメーションのもの

試しに、YouTubeで「〇〇〇 研修」「〇〇〇 講座」と検索してみてください。〇〇〇には、あなたが興味関心を持つテーマを入れてみましょう。マネー、プログラミング、マネジメント、投資……、何でも構いません。

色々な動画を見て、それぞれの特徴を把握していきましょう。



4. 研修動画の作り方

研修用動画といっても、イラストを使ったもの、俳優を起用したものなど、様々なものがあり、制作方法も千差万別です。自社内で簡単に作成できる「Power Pointスライドに音声を入れる」タイプの研修動画について、オーソドックスな制作方法は、以下のとおりです。

① 事前準備

まず、元となるPower Pointを用意します。すでに社内にある資料など。

② スライドの編集

用意したPower Pointが、動画化を想定していなかった場合は、動画化用に編集し直します。

③ ナレーション原稿の作成

各スライドごとに、ナレーション原稿を作成します。読ませるのではなく、聞かせるための文章にすることが重要です。

④ 練習・リハーサル

完成した原稿を基に、十分に練習をおこないましょう。

⑤ 本番撮影（録画）

Power Pointの機能を使って、撮影していきます。

⑥ レビュー

作成した動画を、自分自身で確認するだけでなく、他の社員にも視聴してもらうようにしましょう。



5. 研修用動画で上手く伝えるためのポイント

研修動画について、「分かりやすく」するためのポイントは、大きく5つあります。

① 基本は「分かりやすいプレゼンテーション資料」と同じ

1スライドは1メッセージに留める、文字数を少なくする、ナレーション原稿は読み言葉ではなく聞き言葉で書く、文字ばかりでなくグラフなどのビジュアルを活用する

② 1スライドは300文字以内に留める

読む速さにもよりますが、だいたい300文字前後で1分くらいの尺になります。長くても300文字（1分）を超えないように配慮することをお勧めします。

③ アニメーションを多用しない

画面がうるさくなる、という受講者視点での理由もありますが、撮影する際に操作が面倒になるという作成者側の理由もあります。

④ 聴き取りやすい声で収録

音声聴き取りやすいかどうか、学習効果を大きく左右します。早口になりすぎないこと、逆にスローになり過ぎないこと。言い間違えないこと。

⑤ 全体の尺が長くなりすぎないように

全体の尺が長くなりすぎないように配慮しましょう。どうしても20分の尺が必要なのであれば、5分の動画×4本、というように分割することをお勧めします。



6. 研修用動画をプロに依頼するメリットは

これまで解説したように、Power Pointを使う等して、研修用動画を自社内で作成すること自体は可能です。


ですが、かなり手間がかかることは否めません。それだけの手間をかけて、十分なクオリティの研修用動画が仕上がるのであればまだ良いのですが、実際にトライしてみるとなかなかうまくいかないことにお気づきになるはずです。

時間とお金にかかるコストを考慮すると、プロの研修動画制作業者、プロのeラーニング専門業者に制作を依頼するという、品質が担保された選択肢を検討してみましょう。

費用はかかりますが、自社従業員の労力は軽減し、クオリティ面でも高いコンテンツが制作できます。



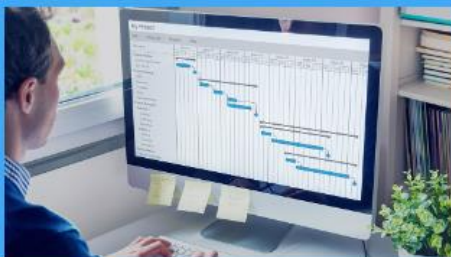
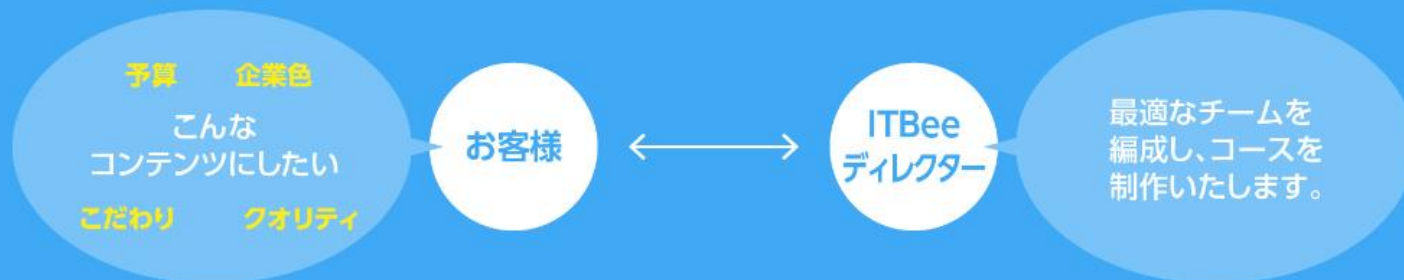
7. おわりに

A person with long brown hair is seen from behind, sitting at a desk and working on a computer. The computer monitor displays a dashboard with several colorful circular charts and graphs. The scene is dimly lit, with the primary light source being the computer screen. The overall atmosphere is professional and focused on data analysis or content creation.

eラーニング コース制作

研修・セミナー・授業・資料から
eラーニングコースを作成します

企画設計から原稿作成・編集まで、 コース制作のすべてをお任せいただけます



企画・設計

伝えたいコンテンツに応じて、伝わりやすい学びやすい構成を設計・提案いたします。



原稿制作

内容を加味して受講者が理解しやすいワードや言い回しにて原稿を制作します。



デザイン

文字サイズ、フォント、強弱、色、バランス、トーンなどを統一し、魅力あるコースにしていきます。



音声収録

プロのナレーターによるナレーションのアテレコを専用スタジオで行います



撮影

研修の撮影はもちろん、工場の設備やシステム等の操作手順など現場の撮影などにも対応いたします。



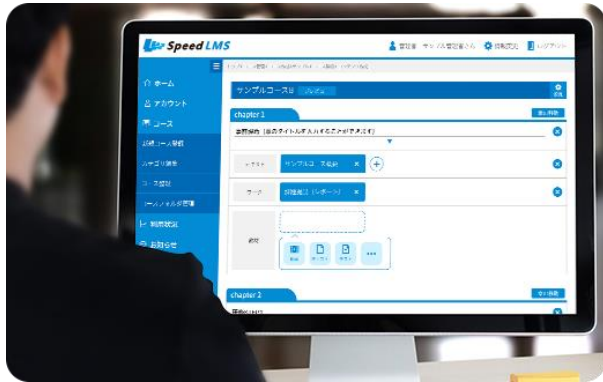
動画編集

チームで行ったクリエイティブを最終的に一つの動画にまとめていきます。

動画配信ツールとして × 情報シェアツールとして × 知識のインプットツールとして

eラーニングシステム 「Speed LMS」製品紹介

eラーニングシステムで働き方の改革を！



「使いやすさ」にこだわったeラーニングシステム！

SpeedLMSは、ITに不慣れな方でもシステム操作で迷わないように、できるだけ簡単に使えるように考え抜かれたシステムです。アイコン操作から、簡単にコースが作れる機能や、動画を配信に最適な形に変換してくれる機能、期限間際の受講者に自動でフォローメールを送信する機能など、できるだけ管理者に負担がかからないように設計されています。Pro版ではさらに、運用上必要な機能の追加、サービスにあったデザインの変更など、カスタマイズを自由自在に行う事が可能です。



セキュリティを重視！開発もデータセンターも日本国内

お客様の大切な個人情報、機密情報をお預かりするために、ITBeeでは様々な取り組みを行っております。情報セキュリティマネジメントシステム（ISO/IEC 27001:2013）（認証登録番号：JP20/080626）を取得。クラウドサービスは、日本国内のIIJ社のGIOを利用。海外に情報が流出しないように配慮しております。プログラムの開発は全て自社内にて行っております。



わかりやすい料金設定。業界最安のプランもあり！

他社様のシステムをご利用のお客様から、基本料金以外に必要なオプションが多すぎて、結局高くてしまうというお声を多数頂いております。SpeedLMSでは、月額のご利用料金の中に動画配信も含めたすべての機能（カスタマイズ機能除く）の費用が含まれます。登録ID数もしくは同時接続数による料金と、Diskの容量による料金のみとなり、動画の配信における「流量課金」はございません。配信時間を気にせずお使いいただくことが可能です。



お問合せはこちら

 03-6276-7142

 info@itbee.co.jp

担当者 : 山中

受付時間 : 10:00~18:00 (土日祝除く)

公式サイト

Web <https://itbee.co.jp>